

桜井市三谷『山野草の里』は、環境省が選定した生物多様性保全上の重要里地里山です。

里だより

2024.1月
NPO法人山野草の里づくりの会

年初のご挨拶

あけましておめでとうございます。

2000年、三谷「山野草の里」に有志が集まって竹林（ため池上部から農道下の畑のあたり）の皆伐作業から取り組みを開始し、翌2001年に「山野草の里づくりの会」を結成しました。2005年4月以降は週2回の活動を続け、「山野草の里」は2015年に重要里地里山の一つに選ばれ、本会は2022年に環境大臣表彰を受賞しました。

2017年からは里山保全ボランティア養成講座を毎年開催し里山ボランティアの養成に取り組んでいますが、本会主要スタッフの高齢化に加えて、これまで拡大してきた活動エリアを全て維持管理し多様な活動を展開することが困難になってきました。昨年はNPO法人化20周年を機に「重要里地里山の持続に向けて」をテーマとしてシンポジウムを開催しました。その後も、スタッフのミーティングにおいて本会の活動の将来について再三話し合いを続けています。

2024年は、「里山の持続に向けて」の本会活動のあり方を決断する年と考えています。これからも「山野草の里」にボランティアの仲間が集まって楽しく活動を続けられるように、持続可能な活動を目指し変革にチャレンジしたいと思います。あらためまして、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。

NPO 法人山野草の里づくりの会 理事長 村上秀夫

12月の活動

大和信用金庫からの寄附金を活用した「大和川水系の水環境改善活動」事業として、里山林の整備作業（間伐作業・下草刈り）を行っています。（写真：上段） また、クロガリ（農地に隣接した山の土手）整備は朝1時間を割り当てて少しずつ取り組んでいます。

12/13 寝地蔵まで通る三谷の道路掃除も実施しました。（写真：下段）



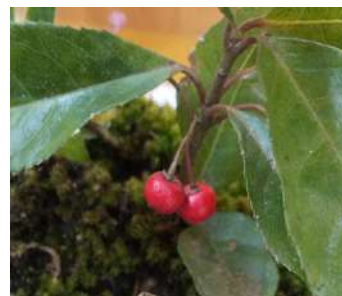
三谷の里 花の歳時記

12月に入っても暖かい日が続いていましたが、中旬からは一変して、きつい風に雪が舞う本格的な冬に突入しました。今年も季節の変化が極端な気がします。今月はお正月の縁起物と言われている赤い実をつけた植物を集めてみました。

福岡



一両 (ツルアリドオシ)



十両 (ヤブコウジ)



百両 (カラタチバナ)



千両 (センリョウ)



万両 (マンリョウ)

里づくり 活動の原点

山野草の里づくりの会は、2001年4月に結成しました。結成前、活動開始した頃の写真です。

左：2000年
竹林皆伐を開始



右：2001年3月頃



「山野草の里づくりの会」1月以降の活動スケジュール

活動日 毎週水曜日、土曜日 活動時間 9:30~15:30

1月27日(土) お餅つき & みんなでいかそうビオトープ

2月17日(土) 椎茸の菌打ち & みんなでいかそうビオトープ:ヤマアカガエル観察

3月10日(日) SAVE JAPAN プロジェクト見本市出店 生駒駅前 11~15時

活動参加、ビオトープへの入会のお問い合わせは

NPO法人山野草の里づくりの会

633-0102 桜井市三谷528番地

連絡先: TEL090-9991-3549 (村上)

<http://www.sanyasou.org/>

令和4年度環境大臣表彰受賞 地域環境保全功労者

E-mail: murakamy@maia.eonet.ne.jp

里だより編集: 事務局広報班